

茶の間

まちの動き

タブレットを寄贈

〜特養家族会〜



5月18日、特別養護老人ホーム家族会の石水茂幸会長が役場を訪れ、オンライン面会用のタブレット4台を町に寄贈しました。施設では冬期間のインフルエンザ、2月末からは新型コロナウイルスの感染防止のための面会制限が長期化しており、家族と会えない寂しさから体調を崩す入居者も。この状況を憂えた介護員がオンライン面会を提案し、家族会がタブレット端末を手配して実現に至りました。タブレットは6月から各棟と玄関ホールに設置され、LINE通話を活用し利用されています。石水会長は「直接会えなくても元気な姿を見られるのは安心する」と期待を寄せていました。

100歳おめでとう

〜中島みさ子さんに祝い金〜

5月20日、100歳を迎えられた高徳の中島みさ子さん(大正9年5月20日生)に、高木副町長から敬老祝い金が贈呈されました。みさ子さんは現在、音更町の施設に入所しており、この日はご自宅にて長男の中島敏治さんが受け取りました。インフルエンザや新型コロナウイルスの影響で、みさ子さんと長く会えていないという敏治さんは「今は面会できなくて寂しい思いをしている。コロナが落ち着いて早く面会できることを願っている」と話していました。



3か月ぶりの開催

〜しほろポテト食堂〜



5月23日、地場産物を食べる会(三浦たみ子代表)による子ども食堂「しほろポテト食堂」が開かれ、用意したおにぎり弁当約40食分を無料で振る舞いました。新型コロナウイルスの影響により中止となっていたため、3か月ぶりの開催。この日は、会員4名がおにぎりやバナナ、ドライソーセージなどをテイクアウトにより提供しました。食材は*フードドライブにより提供を受けた食材を活用。高齢者が気軽に集まる場所「はなし処」の玄関で配布し、子どもたちは「おいしそう!」「早く家で食べたい」など笑顔で受け取っていました。*フードドライブ…家庭で余っている食べ物を提供してもらい活用する活動。



交通安全旗なみを実施

〜(株)平田建設〜

6月1日、土幌小学校前にて、(株)平田建設(長谷川雅毅社長)の社員30名が交通安全旗なみを行いました。同社は毎年4月に交通安全運動を実施していますが、今年は新型コロナウイルスの影響により自粛。学校もすぐに臨時休業となっていたため、臨時休業が明けた登校日に合わせ実施しました。社員が「おはよう!」と声をかけると児童は元気よくあいさつを返していました。長谷川社長は「子どもたちの元気な姿が見られてよかったです」と話していました。

